ネットワークビデオレコーダ

# HNR-Aシリーズ

## HNR-A004P/008P/016PF

## オペレーションマニュアル

目次


Ⅰ　本体起動・終了

Ⅱ　ライブ画面

Ⅲ　検索と再生

Ⅳ　バックアップ

Ⅴ　バックアップファイルの閲覧




# Ⅰ　本体起動・終了

### 1.起動と終了

**（1）起動**

レコーダの後面パネルにある電源ボタンにて電源を入れると、ライブ画面が表示され、右クリックするとログインメニューを表示します。
ユーザー名を選択し、パスワードを入力したら、「ログイン」をクリックします。
パスワードはバーチャルキーボードを使って入力します。
初期設定は、ユーザー名：**admin**、パスワード:**123456**です。
ライブ画面が表示された後は、マウス操作でご使用ください。

4ch
電源スイッチ

8ch
電源スイッチ

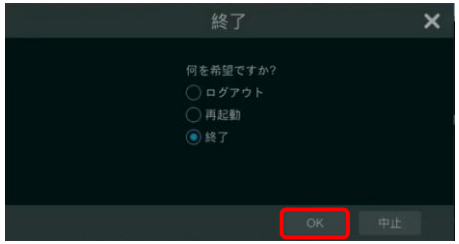
16ch
電源スイッチ

パスワードBOXをクリックすると、
バーチャルキーボードが表示されます。

入力が完了したらエンターをクリック。

**（2）終了**

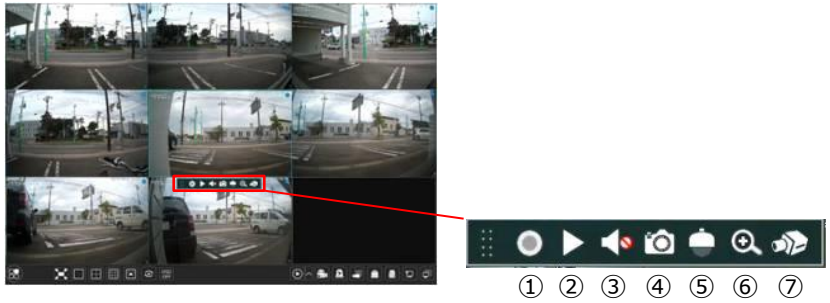
本製品の電源を切るときは、左下の開始ボタンから「終了」をクリックしてください。
ポップアップメッセージ「終了」が表示されたら「終了」を選択し、「OK」をクリックしてください。



# Ⅱ　ライブ画面

DVRを起動してログインするとﾗｲﾌﾞ画面を表示します。

## 1.ツールバーの説明



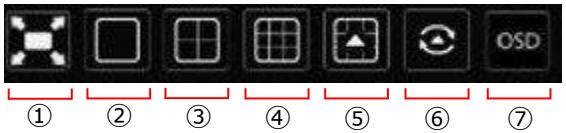

ライブ画面（多分割表示の場合はどれか一つ）をクリックするとツールバーを表示します。ツールバーから各種の操作を実行します。

①手動録画ボタン・・・・・・・・手動録画が可能です。
②即時再生ボタン・・・・・・・・録画データの再生が可能です。
③音声ボタン・・・・・・・・・・・・音声のON・OFFを変更できます。
④静止画撮影ボタン・・・・・・画像の保存が可能です。
⑤PTZ制御ボタン・・・・・・・・PTZコントロールモードに切り替わります。
⑥ズームボタン・・・・・・・・・・・ズームモードに切り替わります。
⑦画像調整ボタン・・・・・・・・画像調整モードに切り替わります。

## 2.ライブ画面表示モードの切り替え

### 2.1 単画面表示と多画面表示の切り替え

ライブ画面左下のスクリーンボタンより画面表示の切り替えが可能です。




アイコンをクリックして画面表示を切換える

①全画面表示 ・・・・全画面表示になります。再度クリックすると元の分割画面に戻ります。
②単画面表示 ・・・・単画面表示になります。
③4分割表示 ・・・・4分割表示になります。
④9分割表示 ・・・・9分割表示になります。
⑤カスタム ・・・・ユーザーが設定したカスタム表示になります。
⑥Dwell ・・・・ 自動巡回モードのON・OFFを設定できます。
⑦OSD ・・・・ OSD(オンスクリーン表示）設定のON・OFFを設定できます。

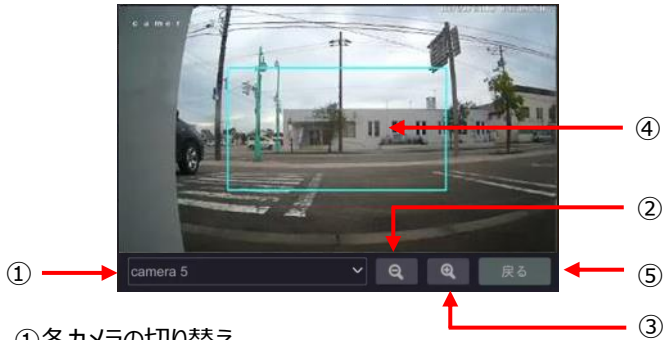


### 2.2 画面の拡大（ﾃﾞｼﾞﾀﾙｽﾞｰﾑ）

ツールバーの「ズームボタン」をクリックすると選択画面と共にズーム操作エリアを表示します。

全体図

ズーム操作エリア




①各カメラの切り替え
②ズームアウト（画面縮小）
③ズームイン（画面拡大）
④ズーム領域をマウスでドラッグして移動することが可能です。
⑤ズームモードの終了

### 2.3 ライブ画面の自動切替（シーケンス）

1. 画面下の ボタン(Dwellボタン)をクリックし、巡回時間を設定します。
   ※ で巡回時間の調節を行います。(5秒～1分)
2. ボタンで自動巡回を開始し、ボタンで終了します。
   ※ 画面上でダブルクリックを行うと、巡回を一時停止 / 再生 します。

＊単画面表示で行った場合
　カメラ1～カメラ8を順番に巡回
＊4分割表示で行った場合
　カメラ1~4 ⇒ カメラ5~8で巡回
＊9分割表示で行った場合
　巡回なし

# Ⅲ　検索と再生

## 1.検索の開始

ライブ画面の左下の開始ボタンより、検索とバックアップをクリックして、検索とバックアップ画面に移行します

## 2.日時検索の画面表示と操作

日時検索画面の機能とメニューは次の通りです。

①カメラ画像

日時検索の対象となるカメラを選択・追加します。

カメラ画像欄の空き枠をクリックし「カメラ追加」を表示します。

カメラを選択→追加（赤枠）を押下すると追加が完了し、選択したカメラの日時検索・再生・バックアップ等ができます。

②タイムバー

カレンダーから選択した日付の24時間のタイムバーを表示しています。

（イベント録画の時は、イベント毎にタイムバーが色分けされます）

現在選択されている時間は縦青線で表示しています。

時間をクリックして再生したい時間を設定することができます。

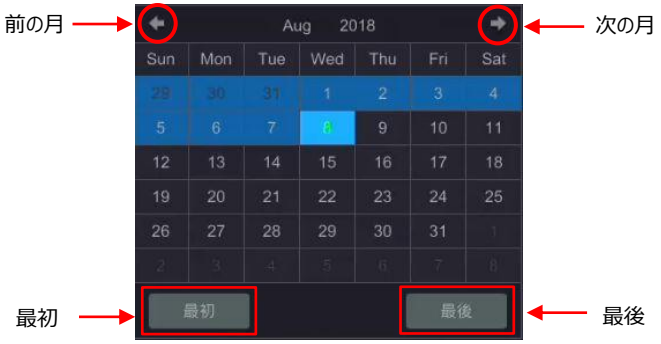
③カレンダー

再生したい日付を指定します。

録画データが存在する日は、日付のマスが青色に表示されます。

⇦ ⇨で前の月、次の月に変更できます。

「最初」は一番古い録画データの日付へ、「最後」は一番新しい録画データの日付へ移動します。

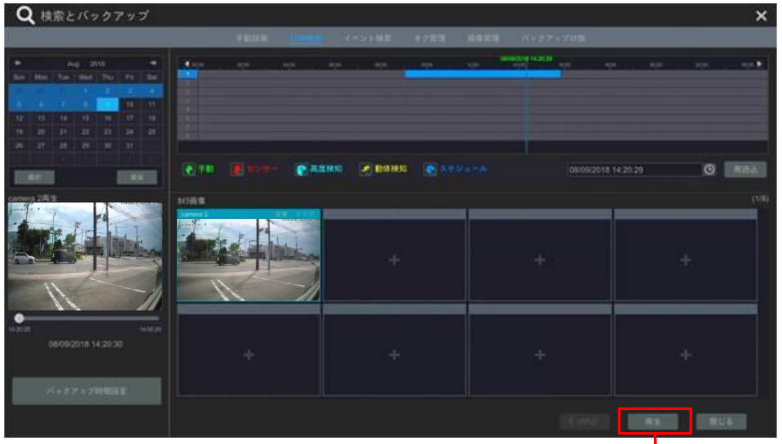



④日時指定

日時を指定して再生したい時間を直接指定することができます。

## 3-1.再生（通常再生）

日時と時間の指定後、再生ボタンを押すと選択したカメラすべての再生が始まります。




再生

①再生停止　②逆再生　③一時停止　④減速

⑤加速　⑥30秒前へ　⑦30秒後へ　⑧再生速度表示

※ 再生終了ボタンで検索とバックアップ画面に戻り、閉じるボタンでライブ画面に戻ります。

## 3-2.再生（スマート再生）

注意：スマート検索に対応したカメラが接続されているとき、利用できます。
スマート再生は複数同時再生はできません。単画面再生となります。

スマート再生を使用するときは通常再生が始まったあと、スマート再生したいチャンネルを選択（クリックすると水色枠になる）してからスマート再生ボタンを押します。

①再生停止
②一時停止
③再生速度表示

スマート検索に関する
④　全画面モーション（画面全体のエリアで動きがある映像のみ検出）
⑤　動体検知（設定した検出範囲内に動きがある映像のみ検出）
⑥　ラインを描く（引いた線をまたぐ映像のみ検出）
⑦　四角形を描く（設定したエリアに侵入した映像のみ検出）
⑧　スマート再生設定（スマート検索の比率設定。非該当部分の再生をスキップさせるのかを設定。比率を大きくすると検索結果が少なくなります）



# Ⅳ　バックアップ

HDDの録画データをUSBメモリスティックにバックアップすることができます。
バックアップの手順は以下の通りです。

-1、検索とバックアップ画面を起動します。※先述5ページ「Ⅲ 検索と再生」より
-2、日時検索をクリックし日時検索画面を表示させます。
-3、バックアップするカメラ画像を追加します。
-4、「バックアップ時間設定」で開始時間と終了時間を設定します。
※ バックアップ情報(開始/終了時間、バックアップ範囲時間、データ容量)を表示します。
-5、 バックアップ時間を設定した後、右下の「バックアップ」を押下→「録画バックアップ」のポップアップを表示させます。
※バックアップ時間を設定する前は仕様により「バックアップ」は押下できません。
-6、「録画バックアップ」のポップアップが表示されますので保存先を設定した後、「フォーマット」を選択し、「バックアップ」を押すとバックアップが始まります。

バックアップフォーマットを個人用に設定すると独自フォーマットでバックアップします。独自フォーマットでは複数のCHを同時に再生することができます。再生ソフトはバックアップデータと一緒にUSBメモリーに保存されます。

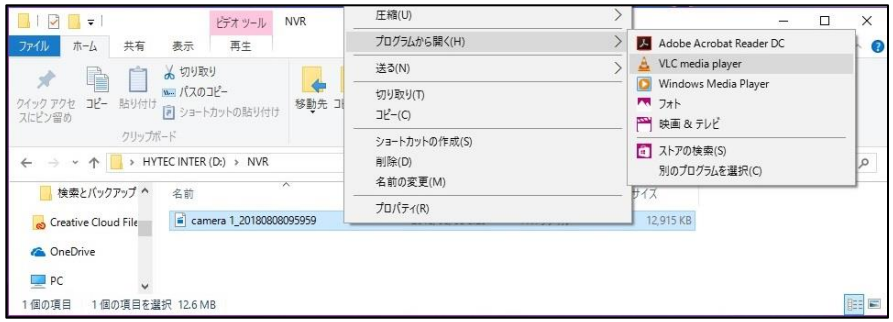
# Ⅴ　バックアップファイルの閲覧

USBメモリーにバックアップしたAVIファイルをPCで再生します。VLC mediaplayerにて再生の手順を次の通り説明します。

1、PCのUSBポートにバックアップデータの入ったUSBメモリーを挿入します。

2、エクスプローラでメディアを開くと、バックアップしたデータのファイルがあります。
ファイル名称はカメラ名と、録画データの再生を開始する時刻になっています。
例：2018年08月08日09時59分59秒
↳ camera 1_20180808095959

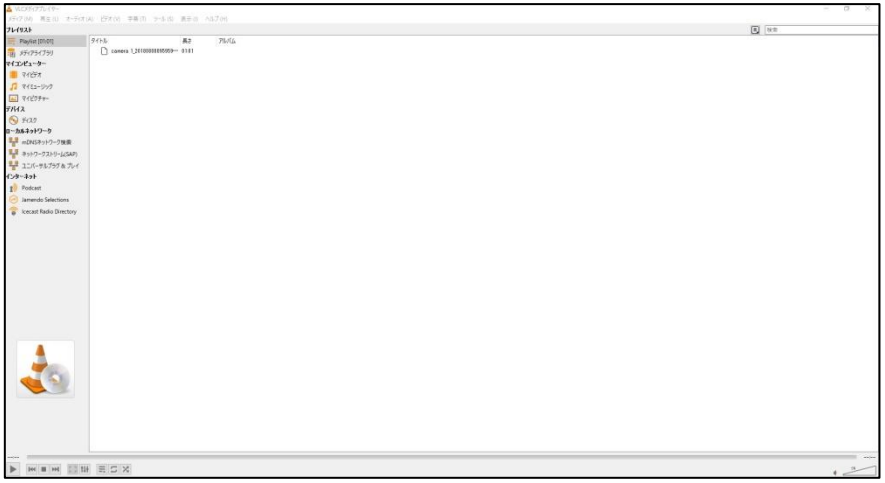
3、再生したいファイルを右クリック→プログラムから開く→VLC media playerをクリックして再生画面を起動します。




4、操作方法
画面の構成と操作方法は次の通りです。

■再生操作及びその他の機能
各アイコンとその機能は下表の通りです。

| | |
|---|---|
| | 再生位置表示及び変更　※1 |
| | 再生 |
| | 再生を一時停止 |
| | プレイリストの前のメディアを再生。押下し続けると逆転再生 |
| | プレイリストの次のメディアを再生。押下し続けると早送り再生 |
| | 再生を停止　※2 |
| | ビデオの全画面表示切替 |
| | 詳細設定を表示 |
| | プレイリストの切替 |
| | ループ再生モードの切替 |
| | ランダム再生 |

※1 現在の再生位置を表示しています。
スライダーをドラッグして位置を変えることにより、再生位置を変更できます。

※2 再生を停止し、プレイリストやマイコンピューター等の設定画面を開きます。